



タイトルの由来

江戸時代の儒学者細井平洲が説いた「學思行相須つ(がくしこうあいまつ)」(学び、考え、実行することの三つがそろって、初めて学んだことになる)という言葉の最初の三文字

1. 4月の『学思』

新規事業(購買部開設)から学び、中等生のあるべき姿を考える

以下は購買部ガイドブックの冒頭に記した学校の願いです。

『中等生が鍛えられる場に』

社会性や責任感がまだ育っていないという理由で、購買部ではお菓子やジュースなどの飲食物を販売していない学校があります。本校では、社会性と責任感が育つ場所になることを期待して購買部を設置しました。飲食物の販売によって新たな問題が発生することを心配するよりも、利用マナーやゴミについて考えることで全校生徒が学校づくりに関わることを期待しているのです。

また、街の店舗と違って販売や施設管理をする人はプロではないので、購入者側が気を遣って利用することも必要です。中等生には社会人以上の思いやりとマナーが求められると言えます。また、購買部のルールよりも学校生活のきまりが優先されることは言うまでもありません。

購買部設立によって皆さんは便利で自由な学校生活を手に入れたものではありません。社会性や責任感が鍛えられる「購買部」という修練の場を得たと喜んでください。

2. 4月の『行』

新しい仲間をエンパワーメントに引き込む

エンパワーメントは「力をつける」が本来の意ではありますが、中等では「溢れ出すぐらいにやる気のある状態」や「仲間のやる気を引き出す集団」を意味しています。新しい仲間が学校づくりにためらっていたら、やる気の輪に引き込んでください。

3. 生徒指導部からのお知らせ

- 学校生活のためのハンドブックが改訂され、時程と新規事業の関連項目が追加・修正されています。
- 部活動への入部は、1年生は配布された入部ガイダンス通り、新たに入部を希望する2年生以上は、学級担任から入部届を受け取り、部活動の顧問へ直接提出して活動を始めてください。入部届には保護者サインと押印が必要です。